



神通川左岸流域下水道

神通川左岸浄化センター

所在地：富山県射水市海竜町23番地の2
 管理者：(財)富山県下水道公社
 電話：0766-86-8230 FAX：0766-86-8231
 開館時間：8時30分～17時30分
 見学利用時間：9時～16時
 休館日：土・日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)
 ホームページ：<http://toyama-swg.or.jp>
 電子メール：jinsa@toyama-swg.or.jp

どんなところ？

射水・富山・婦負地方の生活環境の向上と、富山湾、神通川、富山新港などの公共用水域の水質保全を目的とした、神通川左岸流域下水道の要となる施設です。

家庭や事務所などで使った水は、地下に埋められた下水管に流されます。神通川左岸浄化センターでは、集められた下水を微生物の働きできれいにし、消毒し、せせらぎ水路や公園の池に流したり、融雪用の水として活用したりしています。また、汚れの塊である汚泥を溶融処理し、建設資材として有効利用しています。

どんな設備があるの？

富山の水環境を守っています！

管理ポンプ棟

下水処理施設の運転を管理したり、ポンプで下水を汲み上げて水処理棟に送ったりする施設です。



汚泥溶融炉

汚泥を1350℃で溶かしてスラグにする施設です。
スラグは建設資材として有効利用されています。



水処理棟

微生物の力で水をきれいにする施設です。最初沈殿池、生物反応槽、最終沈殿池の3種類があります



放流先

処理した水を放流し、有効利用しています。また、冬期は近隣道路で消雪水としても利用しています。



- ・見学コース：管理ポンプ棟、水処理棟、汚泥溶融炉棟の見学コースがあります。
(要予約。詳しくはお問い合わせください。)
- ・駐車場：約60台
- ・アクセス情報：車で、北陸自動車道小杉インターより約20分

